「令和2年度地方創生推進交付金（一次）」交付対象事業について

**地方創生推進交付金(R2)**　**事業　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和2年４月１日交付決定**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業名 | 内容 | 採択額(千円)(事業費) |
| 大阪版DMO推進・連携事業  ＜H28～R2年度＞ | ・ 大阪観光局を中心に、マーケティングリサーチの手法を用いて、都市の機能を活かした観光戦略を策定。「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりを推進。  ・ 広域連携事業として、大阪市、泉佐野市、東大阪市と共同申請し、広域連携事業としては、総事業費額197,958千円として実施。 | 25,000 (50,000) |
| 若者・大阪企業未来応援事業  ＜R1～R3年度＞ | ・　府内中堅・中小企業の人材確保のため、府内大学等と連携し、就職活動前の早期の段階から継続的に府内学生等と企業との接点を創出するとともに、企業を対象にした外国人留学生の採用意欲向上に取り組み、企業へのマッチングを促進する。これらの取組みの実施により、東京圏への人材流出を抑制し、若く優秀な人材を原動力とした企業の成長につなげ、大阪経済の活性化を図る。 | 19,462(38,924) |
| 観光地域づくりと「大阪の食」に  よる魅力創出・発信事業  ＜R1～R3年度＞ | * 国内外からの観光客を継続的・安定的に呼び込むために府有のインフラ施設を観光資源化することで、府内各地で多様な楽しみ方をできる都市をめざす。   ・　ぶどう狩りやワイン産地の見学など着地型観光による「大阪の食」のプロモーションの他、観光コンテンツと連携することにより府内周辺部への流れを創出し、その地域でしかできない「大阪の食」の体験を創出する。あわせて、海外市場の開拓を図り、海外販路拡大をめざす生産者等を支援する。 | 6,089(12,179) |
| 大阪府中核人材雇用戦略デスク  事業  ＜R2～R4年度＞ | ・ 「中核人材雇用戦略デスク」を新たに設置し、府内中堅・中小企業の中核人材ニーズの掘り起こしや、有料人材紹介、再就職支援などを行う。また、東京圏の大企業人材の副業・兼業を促進していくため、府内中小企業が負担する交通費に対し補助金を交付し、成功事例の積み上げを図る。これらを通じ、府内中堅・中小企業の中核人材の確保を支援し、府内企業の成長戦略を実現するとともに雇用の創出・拡大を図る。 | 37,551(49,111) |
| 潜在求職者活躍支援プロジェクト  事業  ＜R2～R6年度＞ | ・ 女性、高齢者、就職氷河期世代や障がい者を支援対象とし、支援対象者の掘り起こしやマッチング支援、訓練・研修プログラムの実施により求職者支援を行うとともに、雇う側の企業の職場環境改善や就職後のキャリアカウンセリングなどの職場定着支援にも取組むことで、あらゆる人が活躍できる社会の実現を図る。 | 26,727(53,455) |
| **【合計】** | | **1億1,483万円**  **(２億　367万円)** |